

舟倉排水区大規模雨水処理施設整備事業計画（横須賀市）

(様式1)

項目	内容・施策等
選定理由	<p>雨水排水を担う都市機能上重要な施設である舟倉ポンプ場は、昭和52年の供用開始から48年が経過しており、沈砂池における機械設備についても標準耐用年数の2倍以上を経過するなど、施設の老朽化が進行している状況です。</p> <p>このため、舟倉ポンプ場の適切な機能を確保し、浸水被害の防止を図るため、雨水処理施設の改築を集中的に実施する必要があります。</p>
整備目標	<p>① 本計画における対象降雨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備水準目標：66.4mm/hr（10年確率降雨×降雨変化倍率1.1）</li> </ul> <p>②目標設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>i) 生命の保護の観点：当該排水区に存在する緊急輸送路沿線の事業所及び地域周辺の家屋の床上浸水を防止する。</li> <li>ii) 都市機能の確保の観点：交通の支障となる道路冠水を防止する。</li> <li>iii) 個人財産の保護の観点：家屋の床上浸水を防止する。</li> <li>iv) その他：特になし</li> </ul> <p>③ハード対策、ソフト対策及び自助の役割分担について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>i) ハード対策                     <p>施設整備により 66.4 mm/hr の降雨において浸水被害を防止することを目的とする。</p> </li> <li>ii) ソフト対策及び自助                     <p>施設整備で対象とする降雨量を上回る既往最大降雨 153 mm/hr の降雨において、内水ハザードマップの活用促進に向けた市政出前講座等の広報活動を充実させ、住民の自主的な防災活動を促し、地域防災力の向上を図る。</p> </li> </ul>

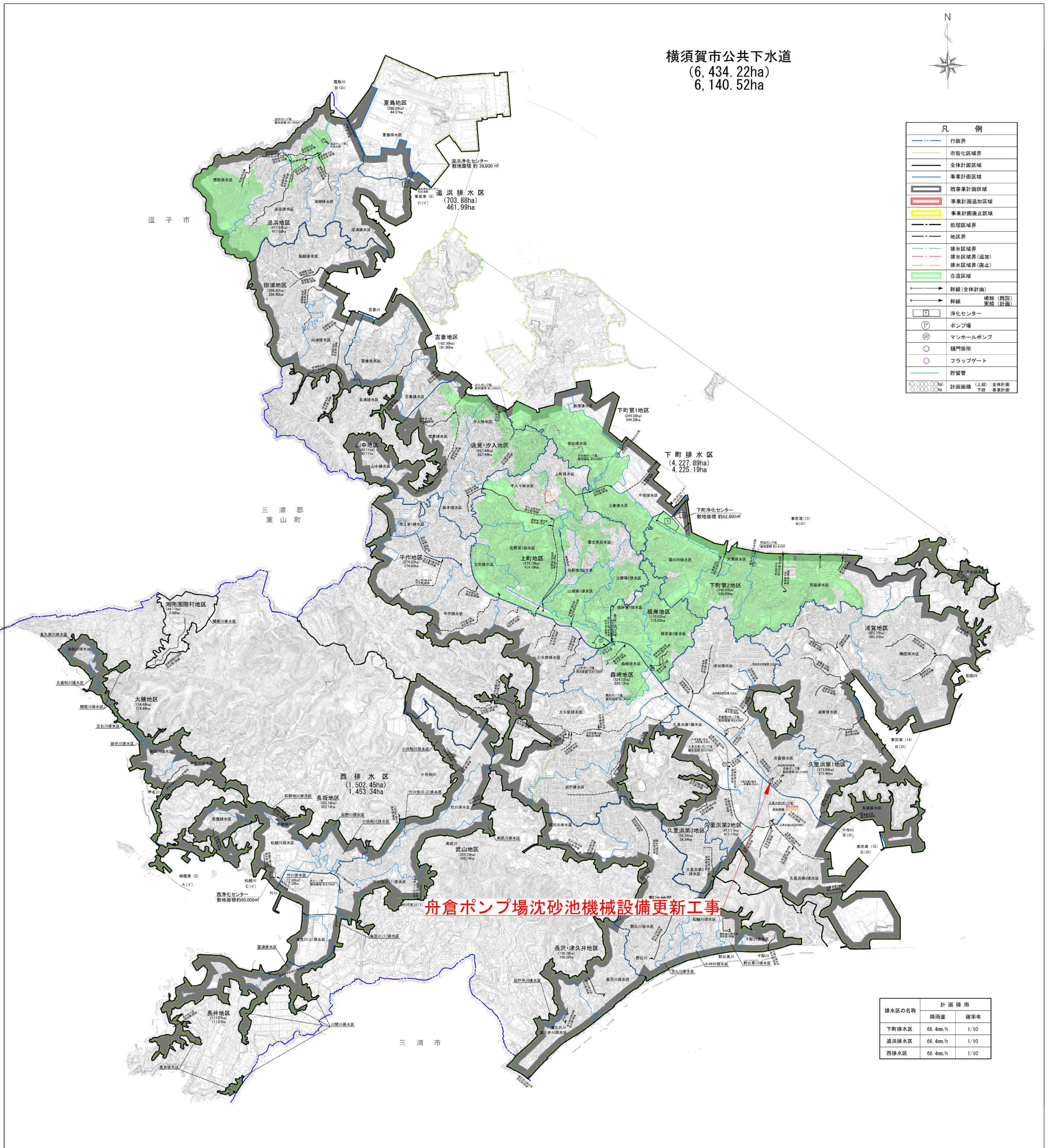
項目	内容・施策等			
内水ハザードマップ策定状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>有</b>（令和6年1月1日策定済み）</li> <li>・ 策定予定</li> </ul>			
主な事業内容	公助	ハード対策	下水道管理者	・ポンプ場の雨水沈砂池機械設備の改築更新
			下水道管理者以外	該当なし
		ソフト対策	下水道管理者	該当なし
			下水道管理者以外	該当なし

年度計画 (百万円)

名称	令和 8年度	令和 9年度	計
舟倉ポンプ場沈砂池機械設備更新工事	340	310	650
計	340	310	650

項 目	内 容 ・ 施 策 等
整備効果	<p>&lt;事業評価の内容&gt;</p> <p>設置から48年が経過している舟倉排水区の舟倉ポンプ場について、雨水排水機能を適切に確保する。</p>
放流先河川との調整状況	排水ポンプの現況能力に変更がないため、対応は必要ありません。
その他	

### 横須賀市公共下水道計画図 (雨水系統)



横須賀市公共下水道  
(6,434.22ha)  
6,140.52ha

	行政界
	市街化区域界
	全体計画区域
	事業計画区域
	既事業計画区域
	事業計画追加区域
	事業計画廃止区域
	処理区域界
	地区界
	排水区域界
	排水区域界(追加)
	排水区域界(廃止)
	合流区域
	幹線(全体計画)
	幹線
	幹線(既設)
	支線(計画)
	浄化センター
	ポンプ場
	マンホールポンプ
	橋門箇所
	フラップゲート
	貯留管
	計画面積 (上段: 全体計画, 下段: 事業計画)

排水区名称	計画降雨	
	降雨量	確率年
下町排水区	66.4mm/h	1/10
追浜排水区	66.4mm/h	1/10
西排水区	66.4mm/h	1/10

1:20000

